

子育て・くらし安心へ全力！

平和のバトンを次の世代に

国言いなりの県政から
命を大切にする県政へ

土肥 来年の県議会議員選挙、8期目の挑戦とお伺いしました。改めて今井さんの思いをお聞かせください。
今井 医療ソーシャルワーカーをしてきた28歳の時、中曽根内閣が軍事費を増やし無料だった老人医療費が有料に。国保料も、保育料も値上げしました。2人の子どもを保育所に預けて働いていました。これが黙って見ていたら戦争の道に進んでしまう」との思いが立候補のきっかけです。
今、岸田政権は軍事費を2倍にして敵基地攻撃能力を持つために憲法を変えようとしています。一方、年金は減らし、高齢者の医療費は2倍に、コロナになっても病院にも入れず施設で亡くなる方も。すべての命は平等です。こんな時に病床を減らし、保健所を減らすやり方は間違っています。



インタビュアー 土肥 (どひ) 直美さん (45歳) 夫、一男一女 (中1/小4) 仕事 (受付事務)

みなさんと力を合わせて
県民の命くらしを守る県政
実現に力をつくします。

未来ある子どもたちが
健やかに
成長できるように

土肥 未来ある子どもたちが、健やかに成長できる環境づくりや子育て応援の政治の実現に期待したいのですが。
今井 小中高の教室にエアコン設置、遅れていた中学校給食も、中高一貫校以外100%実現できました。すべての小学校で35人学級の実現に頑張りたいと思います。一番心配なのは子どもの病気で。医療費負担ゼロは切実です。県では就学前まで窓口負担月500円です。就学

みなさんの生活を守る政治へ
消費税5%へ緊急減税を

土肥 急激な物価高で暮らしが大変です。暮らしの応援についてはいかがですか。
今井 安倍内閣の2度にわたる消費税増税。実質賃金の低下。特に最近の異常な円安、物価高騰によってみなさんの生活が大変です。私たちの生活が緊急に5%へ減税。県の最低賃金は10月から時給896円となり、最低賃金を時給896円に引き上げ、中小企業支援と一体に最低賃金を時



9月議会での代表質問

見から高校卒業まで、立て替えてお金がかかります。近畿では奈良県だけ。受診抑制につながるため力をつくす。学校給食費の負担も家計を圧迫しています。すべての子どもたちの給食費無償化実現へみなさんと力を合わせていきます。

憲法9条生かし核兵器のない世界を

土肥 最後に聞きたい。平和の問題です。ウクライナ問題など、心を痛める日々のニュース。戦争のない世界、核兵器のない世界が、実現できる日がくるのでしょうか。
今井 ロシアの一方的なウクライナ4州併合を無効とする非難決議を、10月12日国連総会緊急特別会合で143か国の賛成で可決しました。プーチン大統領は核兵器を使うと脅しています。核兵器は使えば最後です。勝者も敗者ありません。
一時は7万発だった核兵器が今は1万3000発です。米口が話し合いです。削減していく。被爆国日本が核兵器禁止条約を批准して憲法9条の立場で世界をリードすれば核はなくせると思います。



毎週水曜日 近鉄五位堂駅での早朝宣伝

給1500円に。週休2日8時間労働で手取り20万円にと提案しています。そのために大企業の内部留保金の一部に、5年の時限的課税で新たな税収10兆円を確保し、中小企業を支援します。



住民懇談会

今井さんに期待しています

今井議員は、県会議員で多忙にもかかわらず、お住まいの地区の自治会の総会などにも参加され、県に限らず、町や自治会などからも町民の意見や生の声を聞き取るなど、本当に熱心な方だなあいつも感じています。物腰も柔らかで、いつも笑顔で、どなたにも気持ちよく挨拶されている姿を見てなぜか安心するような気持ちになります。そんな今井議員の県民に寄り添った活動をこれからも応援したいと思います。

馬見北3丁目元自治会長